

<研究名称>

消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築

<研究申請者>

消化器内科 藤井 常志

<研究期間>

倫理委員会承認日から 2024 年 12 月 31 日

<研究の目的・意義>

本研究は日本全国の内視鏡関連手技・治療情報を登録し、集積・分析することで医療の質の向上に役立て、患者に最善の医療を提供することを目指す研究である。集められたデータで以下のことを明らかにする。

- ・内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴
- ・医療水準の評価
- ・適正な消化器内視鏡専門医の配置、並びに消化器内視鏡技師、看護師などのコメディカルの適正な配置
- ・早期がん登録に対する精確な情報収集
- ・内視鏡検査、治療を受けた方の予後
- ・内視鏡検査・治療の医療経済的な情報収集
- ・これからの内視鏡関連手技を受ける方の死亡・合併症の危険性 など

これにより、自施設の特徴や課題をはっきりと理解した上で改善に取り組むことが可能になる。また施設単位だけでなく地域単位、国単位での比較が可能になる。内視鏡関連手技に伴うリスクを理解した上で、患者、患者家族とともに手術・治療の方針を決定できるようになる。

<実施内容（方法）・危険性（副作用）等>

多施設共通のデータベース構築とそれを用いた観察研究

<実施場所・対象患者等>

消化器内視鏡検査・治療を受けた全ての方

<実施責任者・実施に関わる者の氏名>

責任者 消化器内科 部長 藤井 常志

実施者 消化器内科 副部長 阿部 真美

消化器内科 医師 石川 千里、杉山 祥晃、松崎 伸幸、相馬 学

斉藤 敦、太田 勝久、岸 法麿

<倫理上問題になると考えられる事項、その他特記事項>

通常診療範囲内で行われるため、研究によって個人への不利益や危険性が新たに生ずる可能性はない。

<ICのための説明・同意に関すること>

なし

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 消化器内科 藤井 常志

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648